

## 要望活動全体報告書

実施日	令和7年2月21日(金)
要望者	郵送により要望書を提出しました。
要望先	○ 福島県知事 ※ 副知事、関係部局長、県議会正副議長、会津選出県議会議員
要望事項	○ 豪雪による農業被害に関する緊急要望

# 緊 急 要 望 書



## 会津総合開発協議会

【構成市町村】

会津若松市	猪苗代町	三島町
喜多方市	北塩原村	金山町
下郷町	西会津町	昭和村
檜枝岐村	会津坂下町	会津美里町
只見町	湯川村	南会津町
磐梯町	柳津町	

表紙の「」は昭和47年公募により制定された会津総合開発協議会のシンボルマークです。

会津総合開発協議会は、誇りうる郷土会津の輝ける明日を拓くため、「会津はひとつ」の理念のもと、昭和38年に当時の全会津28市町村が集結し結成した団体です。これからも、郷土愛と地域開発へのあふれる情熱、そして各市町村の強固な結束力を糧として、郷土の発展を願い活動してまいります。

## 豪雪による農業被害に関する緊急要望

会津地方は、本年1月からの度重なる寒波により記録的な豪雪となり、その影響は甚大かつ広範囲に及び、住民生活に多大な影響が生じております。

また、農業におきましても、いちご栽培や水稻育苗用ハウスの倒壊、果樹の樹体の折損などが発生しており、今後、融雪とともに被害の実態が明らかになれば、更に大きな被害が判明することも予想され、営農に多大な影響を及ぼすことが懸念されます。

つきましては、会津の基幹産業である農業に対し、豪雪被害からの速やかな復旧を図り、農業者の経営継続、産地の維持を図るため、下記事項について特段のご高配を賜りますよう緊急に要望いたします。

### 記

- 1 被災した農業者が営農を継続し、産地を維持できるよう県独自の支援を早急に実施すること。  
なお、支援は農業用施設等の損壊率や経過年数に関わらず、発災後からの復旧に向けた取組について幅広く対象とし、撤去にかかる費用等も対象とすること。
- 2 被害は、広域的かつ大規模に発生していることから、農地利用効率化等支援交付金をはじめとした支援策の実施について、国に対し早急に要望すること。
- 3 復旧に際しては、パイプハウス等の農業用資材の発注が集中し、農家が希望する時期に入手することが困難になることも予想されるため、資材を円滑に入手できる対策を講じること。
- 4 農作物等に対する技術対策にしっかりと対応すること。

令和7年2月21日

会津総合開発協議会

会長 会津若松市長 室井 照平

## 会津総合開発協議会 役員名簿

会	長	会津若松市長	室井照平
副	会 長	喜多方市長	遠藤忠一
	”	只見町長	渡部勇夫
	”	磐梯町長	佐藤淳一
	”	昭和村長	舟木幸一
会津若松地方部	会長	会津若松市議会議長	清川雅史
喜多方地方部	会長	北塩原村長	遠藤和夫
南会津地方部	会長	下郷町長	星 學
理	事	喜多方市議会議長	小林時夫
	”	南会津町長	渡部正義
	”	南会津町議会議長	山内 政
	”	西会津町長	薄 友喜
	”	西会津町議会議長	伊藤一男
	”	金山町長	押部源二郎
	”	金山町議会議長	五ノ井義一
監	事	檜枝岐村議会議長	星 浩彦
	”	磐梯町議会議長	鈴木久一

## 会津総合開発協議会 会員名簿

( 市町村長 )

会津若松市長	室 井 照 平
喜多方市長	遠 藤 忠 一
下郷町長	星 學
檜枝岐村長	平 野 信 之
只見町長	渡 部 勇 夫
磐梯町長	佐 藤 淳 一
猪苗代町長	二 瓶 盛 一
北塩原村長	遠 藤 和 夫
西会津町長	薄 友 喜
会津坂下町長	古 川 庄 平
湯川村長	佐 野 盛 至
柳津町長	小 林 功
三島町長	矢 澤 源 成
金山町長	押 部 源 二 郎
昭和村長	舟 木 幸 一
会津美里町長	杉 山 純 一
南会津町長	渡 部 正 義

( 市町村議会議長 )

会津若松市議会議長	清 川 雅 史
喜多方市議会議長	小 林 時 夫
下郷町議会議長	湯 田 健 二
檜枝岐村議会議長	星 浩 彦
只見町議会議長	佐 藤 孝 義
磐梯町議会議長	鈴 木 久 一
猪苗代町議会議長	後 藤 公 男
北塩原村議会議長	五十嵐 善 清
西会津町議会議長	伊 藤 一 男
会津坂下町議会議長	赤 城 大 地
湯川村議会議長	小 野 澄 雄
柳津町議会議長	齋 藤 正 志
三島町議会議長	二 瓶 俊 浩
金山町議会議長	五ノ井 義 一
昭和村議会議長	渡 部 節 雄
会津美里町議会議長	大 竹 惣
南会津町議会議長	山 内 政